

# カデンツァ

2019年7月－9月号  
vol.61



特集 バロック音楽の巨匠・鈴木雅明 インタビュー

アンサンブル金沢 2019-20シーズン 定期公演の聴きどころ

石川県立音楽堂 × 金沢百番街



音楽堂と  
百番街は  
お隣さん

コンサートの後、仲間たちと  
乾杯するビールは格別の味わいです



作曲家・ピアニスト  
新垣 隆さん (東京都出身)

二十歳の記念にと初めて飲んだお酒がビールでした。恐る恐る味わってみれば、ちょうど喉がカラカラに渴いていたこともあって、そのたまらぬ美味しさに感激したものです。以来、お酒はビール一筋。中でもコクのある黒ビールが気に入っています。リハーサルや公演の後、仲間やオケの方々と乾杯するビールが一番おいしいですね。実は若い頃、ドイツ風ビアレストランでピアノ演奏のアルバイトをしていたので、ビールのお供にはソーセージやザワークラフト、ジャーマンポテトといったドイツ料理がなじみ深いです。こちらのお店は、柚子や加賀椿茶を活かした金沢らしいクラフトビールが揃い、どれも爽やかな飲み口ながらも香りや苦味が引き立って、グイグイ飲めてしまいますね(笑)。

金沢はヨーロッパに似て、昔から続く文化と新しい文化が豊かに共存している魅力的な街。「いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭」のスタート時から毎年公演に呼んでいただき、時間が許す限り他の

ステージも聴きに回ります。5月の連休中、こんなに多くの方たちが集うクラシックの場があり、しかもそれが定着していることは全国的にも稀です。6月に初共演させていただいたOEK(「県教弘クラシックコンサート」)もまた一流のオーケストラであり、音楽堂のコンサートホールも素晴らしい。ホールも一つの楽器なんです。だからしっかりしたホールを活動拠点に構え、自分たちの響きを聴きながらアンサンブルをつくり上げていけるというのは理想的なカタチだと思いますね。

有り難いことに、私は様々なジャンルの音楽に携わる機会をいただいています。あくまでもクラシックがホームグラウンド。ベースにクラシックがあってこそ、音楽の世界を広げていけるのです。

**Oriental Brewing**  
(オリエンタルブルーイング)  
金沢駅店

☎ 076-208-4311  
11:00~22:00(L.O.21:30)  
無休

HOT NEWS

バロック音楽の巨匠、  
世界のマサアキ・スズキが  
オルガニストとして、  
音楽堂に初登場!



Interview

8/1(木) オルガンリサイタル

鈴木雅明 インタビュー

「音楽堂のパイプオルガンで、  
多層的・多面的なバッハの宇宙観を味わう」

石川音楽堂のパイプオルガンは素晴らしいです。昨年アンサンブル金沢の定期公演でお邪魔した際、音を聴かせて頂きました。ホールが良いので、それがオルガンの音にかなり影響していると思います。

今回のコンサートは、全てバッハの曲でプログラミングしました。バッハの音楽は変化に富んでいます。多層的、多面的な世界観を持っていますから、いろんな角度から味わうことができます。当日はお話しながら、いろんなキャラクターのバッハの曲を楽しんで頂きます。

公演の最後に演奏する予定の「パッサカリアとフーガ」は、バッハの宇宙観を顕わす壮大な曲です。バッハの時代、音楽は哲学の要素を多分に持っていて、音の背後に形、意味、法則性などを見出していました。「パッサカリアとフーガ」はその典型的な曲です。

日本ではオルガニストとして演奏するコンサートがほとんどありません。今回の音楽堂でのオルガン・コンサートは自分にとって稀な機会ですので、とても楽しみにしています。

8.1(木) 19:00開演(18:15開場)  
鈴木雅明オルガン・リサイタル  
「真夏のバッハ」

J.S.バッハ  
／ファンタジア BWV572、BWV562  
／パストラーレ BWV590  
／パッサカリアとフーガ BWV582 ほか

【全席指定】  
一般 3,000円  
大学生以下 1,500円

〈会場〉  
石川県立音楽堂  
コンサートホール



COLUMN

「鈴木雅明 芸術の源泉たる、バッハのオルガン曲」 奥田 佳道(音楽評論家)

昨年11月、バッハ芸術の使徒・鈴木雅明は、バッハの調べを19世紀ロマン派の時代に広めたメンデルスゾーンを携え、OEKと創造の喜びを分かち合った。

帰ってくる! バッハ・コレギウム・ジャパンの顔で、近年はバイエルン放送交響楽団でも成功。アメリカ、シンガポールでも喝采を博している鈴木雅明が、彼の音楽の源泉にしてすべてと言えるバッハのオルガン曲とともに石川県立音楽堂のステージに立つ。

喜びも祈りも舞うバッハの楽の音。開演を彩るのは若き日の名作で、フランス語によるテンポ表記も興味を誘う華麗な「ファンタジア ト長調」BWV572で、これは金沢での鈴木初のバッハの夕べを奏ぐ粋な選曲だ。

彫りの深いコラルパルティータ「慈しみ深きイエスよ、挨拶をお受けください」BWV768 は、鈴木が神戸の教会でも演奏し、録音した十八番の中の十八番。構えの大きな名曲だ。キリストの降誕を祝う牧人や牧歌に想いを寄せた「パストラーレ ヘ長調 BWV 590」を心待ちにしている方もいらっしゃるだろう。第3曲アダージョを、どこか(映画「ルパン三世 カリオストロの城」)でお聴きになった方もいるのでは。

プログラムは、バッハオルガン芸術の最高峰にしてオーケストラの響きを内に秘めたハ短調の壮大な「パッサカリアとフーガ ハ短調BWV 582」で締めくくられる。いつもバッハとともにある鈴木雅明の妙技を、精神の高揚を、どうぞお聴き逃しなく。



飯尾洋一  
(音楽ライター、金沢市出身)

**新** シーズン・ラインナップの発表はいつだって心躍るもの。わくわくしながらOEKの2019-2020シーズンの定期公演ラインナップを眺めた。今季は芸術監督のミンコフスキが2度にわたって来日し、興味深いプログラムを披露する。ブラムスとドヴォルザークという、厚い友情で結ばれたふたりの作曲家が軸となる。プリンシパル・ゲストコンダクターのユベール・スダーンも2種類のプログラムで登場する。得意のウィーン古典派、さらにニューイヤール・コンサートという少し意外なプログラム。パーマネント・ゲストコンダクターの川瀬賢太郎も2公演を指揮する。室内オーケストラ版の「展覧会の絵」とはおもしろいアイデアだ。

この3人を中心にルスティオーニや鈴木優人ら、話題の指揮者がそろった。まさに百花繚乱の趣。

**ここに注目! 古典の名曲から現代曲まで網羅した充実のプログラムをお楽しみあれ!**

**CHOICE 1** 第420回 マイスター・シリーズ  
**マルク・ミンコフスキ 指揮**

オーケストラの定期公演でもっとも重要なのは、なんといっても芸術監督が指揮する公演。楽団のポテンシャルが最大限に発揮されるはず。新シーズンで芸術監督ミンコフスキは2度にわたって来日するが、ひとつだけ選ぶとすれば10月12日のドヴォルザーク・プロ。とりわけ「新世界より」が聴きものだ。

多くのオーケストラにとって「新世界より」は名曲コンサートなどでひんぱんに演奏する人気曲。しかし室内オーケストラであるOEKにとってはそうではない。何人もエキストラを招かなければ演奏できない特別なごちそうだ。手垢にまみれていないフレッシュな「新世界より」を体験できる。しかも、ミンコフスキが指揮をすれば、これはもう事件だ。練り上げられた解釈で、これまで気づかなかった作品の姿を伝えてくれることだろう。加えて、ミンコフスキには魂の奥底にまで届くようなパッションがある。嵐のような「新世界より」が鳴り響くのではないか。



10.12 (土) 14:00開演

第420回定期公演マイスター・シリーズ

指揮:マルク・ミンコフスキ  
ドヴォルザーク/スラヴ舞曲 Op.46より  
ドヴォルザーク/交響曲集 第9番「新世界より」

**CHOICE 2** 第425回 フィルハーモニー・シリーズ  
**鈴木優人 指揮**

いま日本でもっとも活躍している若手指揮者はこの人かも。鈴木優人の父は日本が誇る古楽アンサンブル、バッハ・コレギウム・ジャパンの創設者、鈴木雅明。鈴木優人は父の後を継ぐように、オルガニストとして、また指揮者として、このアンサンブルで活動している。

ところが彼の活動のフィールドは古楽の分野に留まらない。先日は読響でストラヴィンスキーを振ったかと思えば、年末にはN響定期でメシアンやメンデルスゾーンを指揮する。まさに引く手あまた。となれば、OEKに登場するのも納得。古楽出身なのはミンコフスキと同じだ。音楽的視野の広さは抜群。メンデルスゾーンを中心にのびやかな音楽を披露してくれるだろう。



2020. 2.20 (木) 19:00開演

第425回定期公演フィルハーモニー・シリーズ

指揮:鈴木優人 ヴァイオリン:川久保陽紀  
ヴォーン・ウィリアムズ/揚げひばり バーバー/ヴァイオリン協奏曲  
メンデルスゾーン/交響曲 第4番「イタリア」

**CHOICE 3** 第429回 マイスター・シリーズ アンジェラ・ヒューイット  
**アンジェラ・ヒューイット**

バッハ好きにとって、アンジェラ・ヒューイットとOEKの共演はビッグニュースだ。ヒューイットはカナダ出身のピアニスト。現代では絶滅危惧種となりつつある、モダン・ピアノによる「バッハ弾き」として名声を確立している。ピアノによるバッハといえばヒューイット、ヒューイットといえばバッハ。すっかり「バッハ弾き」のイメージが定着しているが、

彼女はこのレットテルを嫌がるどころか、誇らしく思っているそう。ヒューイットいわく、「バッハ以上の音楽なんて考えられないのだから光栄」。

OEKではバッハの協奏曲を5曲、弾き振りで演奏する。ドラマティックな第1番短調、朗らかな第2番長調など、傑作ぞろい。ヒューイットの真骨頂が発揮される。



2020. 5.23 (土) 14:00開演

第429回定期公演マイスター・シリーズ

ピアノ弾き振り/アンジェラ・ヒューイット  
J.S.バッハ/  
ピアノ協奏曲 第3番、第5番、第7番、第2番、第1番

**Close UP! Interview**

2019年度 岩城宏之音楽賞受賞者、鶴見 彩インタビュー

> 岩城宏之音楽賞の受賞の知らせを聞いて素直に嬉しかったです。光栄に思います。賞を頂けたことも嬉しかったのですが、記念の演奏会で、ユベール・スダーンさんの指揮でアンサンブル金沢の皆さんと共演できるのが一番嬉しいです。

> 記念の演奏会ではベートーヴェンのピアノ協奏曲 第4番を演奏されます

この曲は私が大好きで憧れの曲で、提案させていただきました。ベートーヴェンの4番を素敵

に弾けるピアニストになりたいと思っています。ただ、シンプルなだけに演奏者の全てをさらけ出すようで難しいので、一生かけて勉強し続けたいです。ベートーヴェンの充実した時期の作品で、ピアノとオーケストラの対話も素晴らしく、柔らかで優美で高貴で、ひたひたと胸が熱くなります。

> 岩城宏之さんについて

岩城先生にはとても感謝しています。第1回石川県新人登竜門コンサートで優秀賞をいただいたのですが、当時大学生でこれからやっていくのか不安だった私の背中をドンと押してくださいました。この一年はどかなり忙しくてちょっと辛くなりかけていたのですが、岩城賞をいただいたことは、岩城先生に「頑張れ!」とまた背中を押していただいたように感じています。また、木村かをり先生と同じステージに立たせていただけることも光栄に嬉しく思っています。



鶴見 彩 (ピアニスト)  
金沢市出身。東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院修士課程修了。ドイツ・カールスルーエ音楽大学大学院に留学。ソリストコースを最優秀で修了。国家演奏家資格取得。第65回日本音楽コンクールピアノ部門第2位、マリア・カナルス国際コンクールにてメダル受賞、E.ホーナー国際ピアノコンクール第3位など多数入賞。東京藝術大学音楽学部非常勤講師を務め、現在愛知県立芸術大学、桐朋学園大学院大学非常勤講師。

9.14 (土)

14:00開演(13:15開場)

岩城宏之  
メモリアル・コンサート

指揮:ユベール・スダーン  
ピアノ:鶴見彩\*(2019年度岩城宏之音楽賞受賞者)  
ピアノ:木村かをり\*

湯浅譲二/ピアノ・コンチェルティーノ(1994年OEK委嘱作品)\*  
ベートーヴェン/ピアノ協奏曲 第4番\*\*  
ベートーヴェン/交響曲 第5番「運命」

(会場) 石川県立音楽堂 コンサートホール  
【全席指定】S席 5,000円 A席 4,000円  
B席 3,000円 スターライト席 1,000円

\*25歳以下の方、当日券50%OFF(要証明書類)  
\*定期会員 S,A席 1,500円割引(音楽堂チケットボックスのみ取扱)



> 最後に一言メッセージをお願いします

アンサンブル金沢の方々と室内楽やピアノ協奏曲で数多く共演させていただいてきたことは、今の私の大きな糧となっています。そのことに感謝して、また応援して下さっている皆様にも感謝しながら、精一杯演奏させていただきたいと思っています。コンサートでは、そんな環境と、応援して下さいの皆様にも感謝しながら演奏させて頂きたいと思っています。

**Check it Out!**

※OEK定期会員へのお申し込みの詳細は裏表紙をご参照ください。

芸のかたちシリーズ Vol.2 石田ひかりが案内する「日本の音」

“おと”の広がり

東 龍男(構成作家)

日本の伝統芸能を熟考しますと、たどり着くのは「かたち」です。日本のあらゆる芸術・芸能には日本人特有の「かたち」があります。

「かたち」は古来より固定し不変と思われていましたが、どうもそうではなく、常に新しい息吹が取り入れられ、それが現代の「かたち」となり、未来に受け繋がれています。芸の神髄の一つ「型」に入り、型を破り、独自の型を見つける」は、いまでは多くの人に知られているところですが、昔ならば秘伝の部類に入る教えでした。「守破離」も称します。

今回は『邦楽における「かたち」』をテーマにいたしました。今回出演していただく演奏家は、現代の紛れもない邦楽界気鋭の演奏家です。素晴らしい才能が今回の舞台に集結しました。まさに「守破離」の世界を発信されて注目を浴びておられます。

今回は三部構成です。第1部は、三味線という

邦楽器に視点を合わせて、古典を本とした邦楽器の可能性、邦楽演奏の型之美、そして、時代に即応した創作の世界をお楽しみいただきます。邦楽器の音の広がり、それは日本人の美の感性です。第2部では、その感性で三味線、箏、尺八あるいは胡弓という単独の楽器を三つ合わせて合奏する「三曲」という演奏の「かたち」をつくり、数々の稀代の名人が登場し多くの名作を世に送りました。その代表的作品をたっ

りとお聞きいただきます。

そして最後は、今回の演奏会のために作られた「令和礼賛」を石田ひかりさんの万葉歌の詠誦とともに、全出演による大合奏をお楽しみいただきます。



9.7 (土) 14:00開演(13:15開場)

音楽堂 芸のかたちシリーズ Vol.2 石田ひかりが案内する「日本の音」

司会:石田ひかり

【第1部】現代に息づく「三味線」の世界  
長唄三味線(細樟):松永忠一郎/清元三味線(中樟):清元栄吉/義太夫三味線(太樟):鶴澤津賀寿

【第2部】地歌・箏曲の世界  
「吾妻獅子」歌・箏:黒川真理/歌・三絃:北川聖子/歌・胡弓:川瀬霞秋  
「那須野」歌・箏:山登松和/歌・三絃:上原真佐輝/尺八:善養寺恵介

【第3部】邦楽大合奏「令和礼賛」作・編曲:清元栄吉 ほか/万葉集 詠誦:石田ひかり

【全席指定】  
一等4,500円 二等3,500円  
大向1,000円

コンサートホール

**7.1** (月) 12:15開演 (11:45開場) **安**

ランチタイム・コンサート  
なつかしき、あのメロディをあなたへ



歌：直江学美、近藤洋平  
サクソフォーン：筒井裕朗  
ピアノ：田島睦子  
「あこがれのハワイ航路」「りんごの唄」  
「いつでも夢を」「夜霧よ今夜もありがとう」  
「川の流れるように」 ほか  
【全席自由】500円

コンサートホール

**7.6** (土) 14:00開演 (13:15開場) **25**

オケストラアンサンブル金沢  
第417回定期公演  
マイスター・シリーズ  
OEK×ミンコフスキ 新時代の幕開け!



指揮：マルク・ミンコフスキ (OEK芸術監督)  
ヴァイオリン：クリストフ・コンツ (ウィーン・フィル首席奏者)  
ベートーヴェン／ヴァイオリン協奏曲  
ブラームス／セレナード 第1番  
【全席指定】  
SS席 6,000円 S席 5,000円  
A席 4,000円 B席 3,000円  
スターライト席 1,000円  
※25歳以下の方、当日券50%OFF(要証明書類)

交流ホール

**7.16** (火) 19:00開演 (18:30開場) **安**

音楽堂カルチャーナビ Vol.2  
片山杜秀が語る日本オペラの歩み  
～山田耕筰から池辺晋一郎まで～



近現代の日本語オペラを辿りながら、  
日本のクラシック音楽の核心に迫る!  
【全席自由】1000円

コンサートホール

**7.18** (木) 19:00開演 (18:15開場)

オケストラアンサンブル金沢  
第418回定期公演  
フィルハーモニー・シリーズ  
辻井伸行×エルシエンヌ×OEK



指揮：パトリック・ハーン  
ピアノ：辻井伸行  
トランペット：ルシエンヌ  
バルトーク／ディヴェルティメント  
ショスタコーヴィチ／ピアノ協奏曲 第1番  
チャイコフスキー／弦楽のためのセレナード  
【全席指定】  
SS席 7,000円 S席 6,000円  
A席 5,000円 B席 3,000円  
スターライト席 1,000円  
**全席完売**

邦楽ホール

**7.21** (日) 夜の部 17:00開演 (16:15開場)

松竹大歌舞伎  
二代目 松本白鶴  
十代目 松本幸四郎  
襲名披露



松本白鶴、松本幸四郎、市川猿之助  
ほか  
一、口上  
二、双蝶々曲輪日記 引窓  
三、色彩間苺豆 かさね  
【全席指定】  
一等 9,000円 二等・車椅子7,000円  
大向う 2,000円  
**全席完売**

コンサートホール

**8.1** (木) 19:00開演 (18:15開場)

鈴木雅明オルガン・リサイタル  
「真夏のバッハ」  
鈴木雅明という芸術を聴く。  
世界のマサアキ・スズキ、  
音楽堂のパイプオルガンを弾く。



J.S.バッハ  
／ファンタジア BWV572、BWV562  
／パストラール BWV590  
／パッサカリアとフーガ BWV582 ほか  
【全席指定】  
一般 3,000円 大学生以下 1,500円

交流ホール

**8.3** (土) 10:00開演 (9:30開場) **【無料】**

音楽堂サマーフェスタ  
体験教室

箏・笛・落語・ヴァイオリン・チェロ ほか  
無料(要事前申込)  
※材料費がかかるものもあります。

邦楽ホール

**8.11** (日) 14:00開演 (13:15開場)

講談&オペラ「耳なし芳一」



新作講談「耳なし芳一」  
神田松之丞  
オペラ「耳なし芳一」  
監修、作曲：池辺晋一郎  
指揮：松井慶太  
演出：杉理一  
芳一：所谷直生  
和尚：志村文彦  
寺男与作：青山貴  
寺男の妻おふく：竹多倫子  
武士：三戸久  
奥女中老女：直江学美  
奥女中若女：石川公美  
琵琶：石田さえ  
合唱：OEKオペラ合唱団  
管弦楽：オーケストラ・アンサンブル金沢  
【全席指定】 5,500円

コンサートホール

**8.25** (日) 14:00開演 (13:15開場)

オケストラアンサンブル金沢  
いしかわミュージックアカデミー(IMA)  
フェスティバルコンサート



指揮：黄維明  
ピアノ：古海行子 (2016 IMA音楽賞 高松国際ピアノコンクール優勝)  
管弦楽：IMA出身者およびOEKによる特別大編成 フェスティバル・オーケストラ  
ラフマニノフ／ピアノ協奏曲 第2番  
チャイコフスキー／交響曲 第5番  
【全席指定】 一般 3,000円 学生(大学生)以下 1,500円

邦楽ホール

**9.7** (土) 14:00開演 (13:15開場)

音楽堂 芸のかたちシリーズ Vol.2  
石田ひかりが案内する「日本の音」



司会：石田ひかり  
【第1部】現代に息づく「三味線」の世界  
長唄三味線(細棹)：松永忠一郎  
清元三味線(中棹)：清元栄吉  
義太夫三味線(太棹)：鶴澤津賀寿  
【第2部】地歌・箏曲の世界  
「吾妻獅子」  
歌・箏：黒川真理  
歌・三絃：北川聖子  
歌・胡弓：川瀬露秋  
「那須野」  
歌・箏：山登松和  
歌・三絃：上原真佐輝  
尺八：善養寺恵介  
【第3部】邦楽大合奏  
「令和礼讃」  
作、編曲：清元栄吉  
万葉集 詠誦：石田ひかり  
【全席指定】  
一等 4,500円 二等 3,500円  
大向う 1,000円

コンサートホール

**9.14** (土) 14:00開演 (13:15開場) **25**

オケストラアンサンブル金沢  
岩城宏之メモリアルコンサート



指揮：ユベール・スダーン (OEKプリンシパル・ゲストコンダクター)  
ピアノ：鶴見 彩\*\* (2019年度 岩城宏之音楽賞受賞者)  
ピアノ：木村かをり\*  
湯浅譲二／ピアノ・コンチェルティノ (1994年OEK委嘱作品) 生誕90年\*  
ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第4番\*\*  
ベートーヴェン／交響曲 第5番「運命」  
【全席指定】  
S席 5,000円 A席 4,000円  
B席 3,000円 スターライト席 1,000円  
※OEK定期会員の方、S席・A席 1,500円OFF (音楽堂チケットボックスのみ取扱)  
※25歳以下の方、当日券50%OFF(要証明書類)

交流ホール

**9.17** (火) 14:00開演 (13:30開場) **安**

OEKおしゃべりクラシック Vol.2



フルート：松木さや(OEK)  
ピアノ：永野光太郎  
ヴァイオリン／フルートとピアノのための組曲 ほか  
【全席自由】 500円

コンサートホール

**9.18** (水) 19:15開演 (18:30開場)

夜のクラシック Vol.1



ナビゲーター：加羽沢美濃(作曲家)  
ゲスト：横山幸雄(ピアノ)  
ベートーヴェン／ピアノ・ソナタ 第14番「月光」  
ショパン／ノクターン、バラード 第3番  
リスト／愛の夢、ラ・カンパネラ ほか  
【全席指定】 2,000円  
11/19(火)開催Vol.2とセットで3,000円

コンサートホール

**9.22** (日) 14:00開演 (13:15開場) **25**

オケストラアンサンブル金沢  
第419回定期公演  
フィルハーモニー・シリーズ

新シーズン開幕。  
スダーンのペト7と辻彩奈「トルコ風」



指揮：ユベール・スダーン  
ヴァイオリン：辻彩奈  
モーツァルト／歌劇《後宮からの逃走》序曲  
モーツァルト／ヴァイオリン協奏曲 第5番「トルコ風」  
ベートーヴェン／交響曲 第7番  
【全席指定】  
SS席 7,000円 S席 6,000円  
A席 5,000円 B席 3,000円  
スターライト席 1,500円  
※25歳以下の方、当日券50%OFF(要証明書類)

more!

オケストラアンサンブル金沢 (石川県立音楽堂以外の公演)

東京特別公演 **25**

**7.9** (火) 19:00開演 (18:00開場)

内容：7月6日(土)OEK定期公演と同様  
【全席指定】  
S席 7,500円 A席 6,000円 B席 4,000円  
※25歳以下の方、当日券50%OFF(要証明書類)  
(会場)東京芸術劇場コンサートホール  
(問合せ)東京芸術劇場ボックスオフィス  
TEL.0570-010-296  
(休館日を除く10:00～19:00)

OEK×辻井伸行×エルシエンヌ  
日本ツアー

〈プログラムA〉  
バルトーク／ディヴェルティメント  
ショスタコーヴィチ／ピアノ協奏曲 第1番  
チャイコフスキー／弦楽セレナード  
〈プログラムB〉  
チャイコフスキー／弦楽のためのセレナード  
ハイデン／トランペット協奏曲  
モーツァルト／ピアノ協奏曲 第27番

【高山公演】 プログラムA

**7.17** (水) 19:00開演 **全席完売**

(会場)高山市民文化ホール 大ホール

【東京公演①】 プログラムA

**7.19** (金) 19:00開演 **全席完売**

(会場)サントリーホール

【軽井沢公演】 プログラムA

**7.21** (日) 15:00開演 **全席完売**

(会場)軽井沢大賀ホール

【東京公演②】 プログラムB

**7.22** (月) 14:00開演 **全席完売**

(会場)東京オペラシティ コンサートホール

【秋田公演】 プログラムB

**7.24** (水) 18:30開演

(会場)秋田市文化会館 大ホール

【仙台公演】 プログラムB

**7.25** (木) 19:00開演

(会場)東京エレクトロンホール宮城

【盛岡公演】 プログラムB

**7.27** (土) 15:00開演 **全席完売**

(会場)盛岡市民文化ホール

【青森公演】 プログラムB

**7.28** (日) 14:00開演

(会場)リンクステーションホール青森

加賀公演

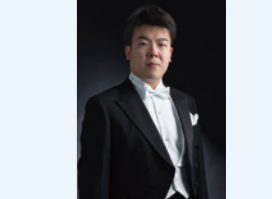
**9.1** (日) 15:00開演 (14:15開場)



歌：ジュディ・オング  
指揮：鈴木織衛(OEK専任指揮者)  
合唱：加賀市音楽協会合唱団  
「魅せられて」「想い出のサンフランシスコ」  
「スターダスト」 ほか  
【全席指定】 S席 3,500円 A席 3,000円 (当日各500円高)  
(会場)加賀市文化会館(カモノホール)  
(問合せ)加賀市文化会館  
TEL.0761-77-2811

高岡特別公演  
with 合唱団OEKとやま

**9.7** (土) 15:00開演 (14:30開場)



指揮：山下一史  
ソプラノ：金川睦美  
メゾ・ソプラノ：高野百合絵  
テノール：近藤洋平  
バリトン：渡辺洋輔  
合唱：合唱団OEKとやま  
岩河三郎／富山に伝わる三つの民謡  
コダーイ／ブダ城のテ・デウム  
コダーイ／ミサ・プレヴィス  
【全席指定】  
一般 4,500円 高校生以下 1,500円  
(会場)富山県高岡文化ホール  
(問合せ)(公財)高岡市民文化振興事業団  
TEL.0766-20-1560

大阪定期公演

**9.23** (月祝) 14:00開演 (13:00開場)

内容：9月22日(日) OEK定期公演と同様

【全席指定】  
A席 6,000円 B席 4,500円  
C席 3,000円  
(会場)ザ・シンフォニーホール  
(問合せ)ABCチケットインフォメーション  
TEL.06-6453-6000  
(平日10:00～17:30)

名古屋定期公演

**9.25** (水) 19:00開演 (18:15開場)

内容：9月22日(日) OEK定期公演と同様

【全席指定】  
S席 6,000円 A席 5,000円  
(会場)三井住友海上しらかわホール

**25** 25歳以下の方  
会場窓口にて当日券半額

**安** 1,000円以下で入場できる公演

# OEKを楽しむには「定期会員」がお得です!

世界で活躍する旬のアーティストが来演!

魅力的なプログラミング!

年間を通してOEKの定期公演をお楽しみください。

定期会員は3つのシリーズからお選びいただけます  
各シリーズ 定期会員(年間)

フィルハーモニー・シリーズ(年8回)、マイスター・シリーズ(年5回)、  
ファンタスティック・オーケストラコンサート(年3回)の3つのシリーズから、  
あなたのお好みにあったシリーズをお選びください。

フィルハーモニー・シリーズ 定期会員

SS席 38,000円 S席・車椅子 28,000円 A席 21,500円

マイスター・シリーズ 定期会員

SS席 20,500円 S席・車椅子 16,500円 A席 12,500円

ファンタスティック・オーケストラコンサート 定期会員

SS席 18,500円 S席・車椅子 16,000円 A席 13,000円

※各シリーズ初回公演後、上記価格でのお申し込みを終了いたします。

好きなコンサートをお得にお楽しみいただけます!

マイ・チョイス 前期・後期 会員

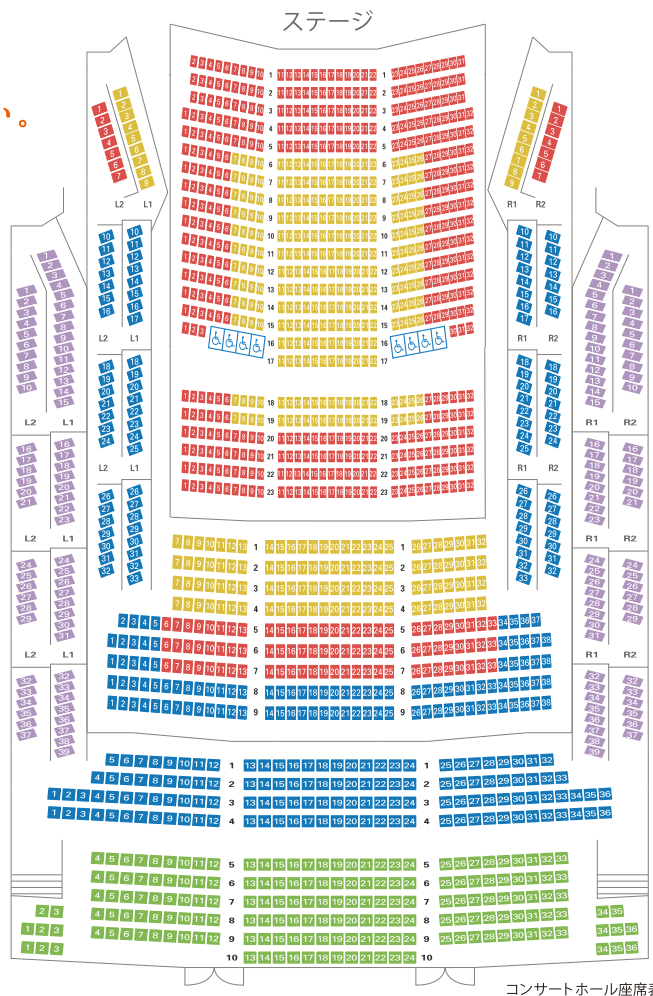
1年を前期(9月~1月)と後期(2月~7月)に分け、その期間中に開催される  
定期公演3シリーズ全ての中から好きな公演3回を、お得な価格でお選び  
いただけます。お客様のお好みにあわせてコンサートをお楽しみください。

前期・後期 それぞれの3つのシリーズから、好きな3公演を選択  
各公演 20%割引(SS席~A席のみ)

※お申し込みは 前期会員 6月22日より10月14日まで、  
後期会員 11月20日より承ります。※定期会員特典の適用はございません。

## 定期会員特典

- チケットの優待割引 (定期公演SS,S,A席のみ、石川県立音楽堂自主公演の一部)
- チケットの先行予約 (一般発売日より1日早くご予約いただけます。一部除く)
- ご来場できない場合、「音楽堂マネー」に交換。
- 情報誌「CADENZA」を定期的に送付します。
- 提携ホテル・レストランご優待
- ドリンクサービス(SS会員のみ)
- 「オーケストラの日」公演へご招待



コンサートホール座席表

SS席 S席 A席 B席 車椅子席 スターライト席

※ファンタスティック・オーケストラ・コンサートはスターライト席の代わりにB席になります。  
※2/16公演の会場は金沢歌舞伎座

## お電話・窓口でのお申し込み

石川県立音楽堂チケットボックス(10:00-18:00)

TEL.076-232-8632 窓口(9:00-19:00)  
電話(10:00-18:00)

## お問合せ

オーケストラ・アンサンブル金沢 定期会員係(10:00-18:00)

TEL.076-232-8571 平日(10:00-18:00)

FAX. 076-232-8101 E MAIL kaiin@oek.jp

◎ご入会に際して ●やむを得ず公演内容に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。●不可抗力による公演中止の場合を除き払い戻しはいたしません。●支払い期限内にお支払いがない場合、ご予約がキャンセルとなりますのでご注意ください。●車椅子席をご希望の方は、お電話・窓口にてお問い合わせください。●未就学児のご入場はご遠慮ください。定期公演では託児ルーム(有料・要事前予約)をご用意しております。

石川県立音楽堂  
オーケストラ・アンサンブル金沢

チケットの  
お求め

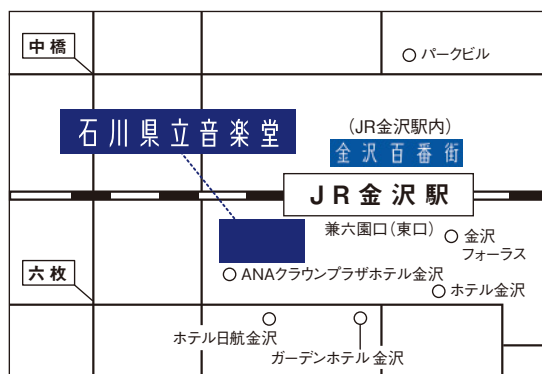
音楽堂チケットボックス(石川県立音楽堂1F)

076-232-8632 <窓口販売> 9:00~19:00  
<電話受付> 10:00~18:00

(公財) 石川県音楽文化振興事業団

石川県金沢市昭和町20-1 TEL: 076-232-8111

http://www.ongakudo.jp http://www.oek.jp



○JR北陸線/金沢駅兼六園口(東口)徒歩1分 ○北鉄バス/金沢駅下車